

神奈川県身体障害施設協会 卓上競技委員会
第51回神奈川県身体障害施設対抗卓上競技大会

平成30年度 事業報告書

事業名称：神奈川県身体障害施設協会 第51回神奈川県身体障害施設対抗卓上競技大会
目的：趣味を通して各施設利用者間の親睦を深めるとともに、施設相互の交流を図る。
後援：神奈川県、神奈川県社会福祉協議会、日本福祉囲碁協会

事業内容：

1. 日時：平成30年12月1日（土）9：40～16：00
2. 会場：藤沢市太陽の家の体育館 藤沢市鵠沼海岸6-6-12
3. 参加施設：23施設（アガペセンター、足柄療護園、わかばケアセンター、神奈川ワークショップ、上九沢デイサービスセンター、貴峯荘、貴峯荘湘南の丘、シャローム浦上台、湘南希望の郷、水平線、ソーレ平塚、ソーレ平塚ケアセンター、太陽の門デイサービスセンター、たちほ도가や、丹沢レジデンシャルホーム、七沢自立支援ホーム、パステルパレット、秦野ワークセンター、よこはまりバーサイド泉、横浜らいず、さがみ緑風園、リエゾン笠間、れいんぼう川崎）
4. 選手数：112名
5. 競技種目：囲碁、連珠、将棋、はさみ将棋、オセロ、ダブルスオセロ
6. 参加者、見学者総数：約210名
7. 参加費：選手1人につき300円
8. 参加記念品：タオル
9. 表彰：
個人の部…優勝、準優勝、第3位は上記の競技種目について賞状、カップ、メダルを授与
敢闘賞は上記の競技種目について賞状を授与
団体の部…優勝、準優勝、第3位。各施設の勝ち点の獲得数について賞状、カップの授与
10. 運営ボランティア：競技審判として日本福祉囲碁協会。賞状書きとして水平線のご家族の方々に協力頂いた。

11. 事業結果

- 前回と同様に藤沢市太陽の家の体育館を利用したが、天候に恵まれて大会を迎えることが出来た。
- 今回もお弁当の注文を、藤沢光友会の「まちのお弁当屋さん」を利用させて頂いた。毎事業所ごとに袋や箱に弁当が分かれており配布し易かった。
- トイレの混雑に懸念があったが、一部を除いて、大きな混雑はなかった。
- 各施設の参加者が乗ってくる車について、競技中に車の移動を依頼することは出来ないので、

あらかじめ早くに競技が終了しそうな施設はコインパーキングなど外の駐車場を利用してもらう様インフォメーションし、今年度はそういった希望や混乱はなかった。

1 2. 次年度への課題・反省点

- 前日準備や当日の朝に連絡も無く欠席する実行委員がいた。
- 厚木将棋クラブにボランティアの依頼をしてきたが、当日来られなかった。電話にて予定の確認をすべきであった。
- 敗者復活戦のトーナメントの見方、進め方を十分確認しなかったため、2回戦まで進んだ方が敗者復活戦に入り、そのまま勝ち進んだことに途中で気付いて訂正をさせて頂くことがあった。気持ち的に納得し辛い参加者もおられた。

1 3. 次年度の予定日

- 第一回委員会予定日…未定
- 大会開催予定日…未定

委員会実施日：

第1回卓上競技委員会	平成30年	5月	10日(木)	翔の会	研修センター
第2回卓上競技委員会	平成30年	7月	12日(木)	翔の会	研修センター
第3回卓上競技委員会	平成30年	9月	21日(金)	太陽の家	体育館の会議室
第4回卓上競技委員会	平成30年	11月	30日(金)	太陽の家	体育館の会議室

平成30年12月25日

身障協卓上競技委員会

委員長 佐藤 伸

事務局 矢澤 公作

藤田 かなん

小笠原 咲輝

第51回神奈川県身体障害施設対抗卓上競技大会決算

収入の部

項目	決算額	摘要
大会参加費	34,800	300円×116名
助成金	30,000	神奈川県社会福祉協議会
助成金	80,000	神奈川県身体障害施設協会
合計	144,800	

支出の部

項目	決算額	摘要
入賞賞品代	48,837	メダル、賞状、筒代
参加賞品代	17,982	タオル
ボランティア経費	9,000	昼食(18名)
印刷費	32,400	プログラム・トーナメント表印刷
通信費	10,200	プログラム発送及び申請書・依頼書切手代
雑費	216	振込手数料
合計	118,635	

平成31年3月26日
 神奈川県身体障害施設協会
 会長 伊藤 崇博